

令和6年度岐阜県職業能力開発審議会 会議録

日時	令和7年1月24日（金） 14：00～14：50
場所	国際たくみアカデミー本館棟 会議室
出席委員	＜委員＞ 7名 竹内治彦委員、荒川晶一委員、三井栄委員、別宮理恵委員、加納啓一委員
事務局	商工労働部 次長 田口 博史 労働雇用課 課長 森島 恵理子 国際たくみアカデミー 校長 森 保 木工芸術スクール 校長 宮前 良一 障がい者職業能力開発校 校長 大橋 正敏 労働雇用課 主査 栗山 徹子

1 開会

2 挨拶

商工労働部次長 田口 博史

3 審議会の成立

委員総数（9名）の過半数を超える5名が出席し、岐阜県職業能力開発審議会条例第5条第2項の規定に基づき審議会の会議が成立したことを確認した。

4 会議録署名者の氏名

竹内会長が別宮委員と加納委員を指名した。

5 議事

「職業能力開発施策の取組状況」について、事務局より説明を行った。

6 閉会

【議事要旨】

発 言 者	発 言
委員	たくみの生産技術科の外国の方は、どういう経路ではいってくるのか。試験はどのようにやっているのか。
事務局	入校してくる方は、東南アジアの方が多い。ほとんどが日本語学校に入って1年または1年半、日本語を勉強して日常会話以上ができるようになった方が入ってくる。 入校試験については、留学生対象の試験を用意しており、1回目は数学のみ、2回目は数学と国語で実施している。 大体倍ぐらゐの入校希望者がいて、面接で日本語能力を確認して、数学で理系的な能力を確認した結果、今の入校者数となっている。
委員	木工芸術スクールの県内就職状況を評価するには、県内就職者と県内出身の差と考えてよいか。
事務局	おっしゃるとおり。
委員	離職者等委託訓練について、総務・経理事務が5コース 100人となっているが、これからはあまり求人がない分野だと思う。 D X推進スキル標準については、3コースやって12人しか集まっていないということか。
事務局	令和6年12月末現在で開講しているのは1コースで、その人数が12人。離職者等委託訓練は、年度をまたぐことができるため、残りの2コースは今後開講を予定している。 総務・経理事務は、求職者のニーズが見込めるため、5コース設定している。
委員	コースによって内容が全然違うので、全体の就職率だけでなく、コースごとの就職率を示してほしい。 先ほどのD X推進スキル標準と同じく、Webプログラミングや新情報産業も、定員と受講人数の乖離が大きい。開講期間や受講者、就職率が分かるような詳細な表にしてほしい。
事務局	見直しさせていただく。
委員	建築については、大工さんは必要とされ、企業ニーズもあるが、なりたい人がいない。大きなゼネコンの下請け企業では、

	単価が上がらないことが原因だと思うので、訓練校が頑張っても解決しない。 労働組合さんいかがですか。
委員	在職者の方がD Xについていくのが大変だという話を聞か が、在職者訓練は、会社が窓口でなくても受けられるのか。
事務局	在職者訓練は、無料で実施しており、大体1日か2日間。ど んな在職者訓練をやっているかはホームページで公表している ので、会社から勧める場合もあるし、従業員の方が会社に受け たいと相談する場合もある。 企業の方で受講させる仕組みがないと受講していただけない ので、今のお話を聞いて、企業への働き掛けも必要だと感じた。
委員	自分の思いだけで学びたい人は、年休を取って参加するのは なかなか難しいと思われるので、開催時間や曜日設定も工夫し ていただけるといい。
事務局	木工芸術スクールは、地域の木工連合会と連携しながらやっ ている。最近は、土日開催よりも平日の夜間開催の希望が多い。 P Rも連合会通じて、行っている。
委員	就業構造基本調査の結果で、「職業訓練・自己啓発をした人の 割合」が岐阜県は35位となっているが、まあそうなんだろう なと感じる。 大学の就職の部長だった時に、資格講座をやって社会人の方 にも受けてもらえるよういろいろ工夫したが、あまり集まらな かった。東京などでは駅にそういう学校の案内がいっぱいある が、岐阜駅や大垣駅では見かけない。 最近では、やる気がある方はe-ラーニングで受講できるので、 対面の講座は必要なくなっている。 この中に、ソフトピアでやっているI Tの訓練は入らないの か。
事務局	資料3の6ページに、定員ベースではあるが、ソフトピアと テクノプラザで実施する訓練も記載している。
委員	J E E Dの生産性向上訓練は、敷居は高くないが、D X分野 はそんなにないかもしれないので、連合さんでやっていただい ければ。
委員	ちょうど寄付講座を始めようとしているところで、学生向け

委員	に、働くことの意識付けを考えている。 設備システム科について、前は配管だけだったが、今は設備全般を教えてもらえる。また、ここで訓練を受けても愛知県に就職する方が多かったが、最近は県内に就職していただける。 我々としては、定員を増やしてほしい。その場合は、業界としても受講者を集めたい。
----	---